

C 2023/6/3(土)13:50-16:50

「オーストラリアの薬学教育・薬局実務・薬局研究の現状から日本の薬剤師のあり方について考える」／「COVID-19 パンデミック下で進む海外の薬剤師の職域・職能拡大と公衆衛生への貢献」

講座情報

「オーストラリアの薬学教育・薬局実務・薬局研究の現状から日本の薬剤師のあり方について考える」

藤田 健二

オーストラリアでは、薬局が対物業務から対人業務へとシフトするために、薬局サービスの有益性についてのエビデンスを研究によって構築し、それを基に政府と交渉して新たなサービスに報酬が付与されている。また、質の高いサービスを均質的に患者へ提供すべく、大学での臨床教育にも力を注いでいる。学部 3 年次になると、学生達はケースシナリオを用いたチュートリアルを通して、各科目で学んだ知識をリンクさせながら臨床現場で必要とされる三つのスキル(情報収集スキル・情報解析スキル・情報伝達スキル)を習得する。こうした現状は、我が国における薬剤師の職能向上に向けて参考にすべきであり、教育・実務・研究・政策をどのように連携させるべきか再考する機会を提供してくれる。

《学習到達目標》

・オーストラリアの薬学教育・薬局実務・薬局研究の現状を理解し、日本の薬剤師のあり方について議論できるようになる。

「COVID-19 パンデミック下で進む海外の薬剤師の職域・職能拡大と公衆衛生への貢献」

岡田 浩

社会の急速な高齢化は、医療者不足や医療費の高騰を招き、喫緊の課題となっている。この課題に対し、海外では薬局の活用が進められている。例えば、ワクチン接種や緊急避妊薬に対しては、そのアクセスのしやすさを活かして薬局が多くの国で活用されている。また、合併症予防が重要になる糖尿病や高血圧などの疾病管理においても、各国で患者の生活圏に近い薬局が重要な役割を果たしている。

本講座では、近年大きく変化している薬局での薬剤師業務の拡大について紹介する。特に FIP(国際薬剤師薬学連合)が公開している各種の薬局向けのガイドや、カナダの薬剤師による COVID-19 対策やヘルスプロモーションの例を紹介する。

《学習到達目標》

・国際的な薬剤師業務の拡大について概要を理解する。
・薬剤師業務の拡大の背景に社会の高齢化等の変化があることを説明できる。

講演者情報

「オーストラリアの薬学教育・薬局実務・薬局研究の現状から日本の薬剤師のあり方について考える」

藤田 健二

シドニー大学 医学・研究学部 Kolling 医学研究所

プロフィール

<略歴>

2002年3月 昭和薬科大学卒業
2004年3月 昭和薬科大学大学院卒業
2004年4月 キョーリン製薬株式会社創薬研究所(有機合成化学)
2007年2月 薬樹株式会社
2015年6月 シドニー大学医学部臨床疫学修士修了
2020年9月 シドニー大学薬学部博士課程修了
2020年10月 シドニー大学医学・研究学部 Kolling 医学研究所

<所属学会・委員等>

国際薬剤師・薬学連合(FIP) 社会管理薬学部門役員
Pharmaceutical Care Network Europe (PCNE) Guideline and Indicator working group グループリーダー
一般社団法人全国薬剤師・在宅療養支援連絡会(J-HOP) 調査研究委員会委員長

「COVID-19 パンデミック下で進む海外の薬剤師の職域・職能拡大と公衆衛生への貢献」

岡田 浩

和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学 教授

プロフィール

<略歴>

【学歴】

1990年 福岡教育大学 小学校課程社会科専攻 卒業
2005年 長崎大学 薬学部薬科学科 卒業
2012年 京都大学大学院 理学研究科 生物科学専攻粒子線生物学 修士課程修了 理学修士
2016年 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系 博士後期課程修了 博士(社会健康医学)

【職歴】

1990-2001年 福岡県教育事務所 小・中学校講師、学習塾講師
2005-2014年 保険薬局勤務(福岡・京都) 保険薬剤師
2008年 京都医療センター 臨床研究センター予防医学研究室 研究員
2017-2019年 University of Alberta EPICORE Centre, Postdoctoral Research Fellow
2019-2021年 京都大学大学院 医学研究科社会健康医学系 健康情報学 特定講師
2022年-2023年 同上 特定准教授
2023年 和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学 教授

<認定資格>

薬剤師

<所属学会・委員等>

FIP(国際薬剤師薬学連合)
ADA(米国糖尿病学会)
日本糖尿病学会

日本疫学会

日本臨床疫学会

医療の質・安全学会

日本プライマリ・ケア連合学会

日本薬学会

日本社会薬学会

日本公衆衛生学会

日本医療薬学会

N-EQUITY 健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム 科学諮問委員会 評価委員

<受賞歴等>

2022年5月 ベストコースワーク賞 2021 健康情報学Ⅱ 京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学系
専攻

高橋由光, 岡田浩, 西川佳孝

2020年 令和元年度 デジタルヘルス研究助成 奨励賞 京都大学 オープンイノベーション機構

岡田 浩

2019年 優秀賞 薬剤師にとっての「臨床知識」を考える:薬局におけるクラスターランダム化比較試験 "COMPASS"研究の経験から 第3回 日本臨床知識学会

岡田 浩

2017年 Trainee Travel Award Effects of lifestyle advice provided by pharmacists on blood pressure: The community Pharmacists ASSist for Blood Pressure (COMPASS-BP) randomized trial Hypertension Canada

Hiroshi Okada

2014年 第1回 健康科学ビジネスベストセレクションズ(研究科学部門) 3☆ファーマシスト研修 健康科学ビジネス推進機構

岡田 浩

2012年 Best Poster Award Community pharmacists for diabetes patients intervention study in Japan: COMPASS Project 1 FIP

Hiroshi Okada

主要著書・参考文献

岡田浩「3☆ファーマシストを目指せ！」じほう

参考サイト

岡田浩 researchmap

https://researchmap.jp/bufobufo_ok

京都大学 SPH 薬局情報グループ

<https://www.kyoto-sph-pharmacy.com/>